デジタルパックテスト・マルチSP アプリケーションデータ モリブデン黄法による検水中シリカの測定

概要 デジタルパックテスト・マルチSPを用いた、高濃度シリカの測定方法をご紹介します。

発色試薬にパックテストシリカ(WAK-SiO₂)(弊社製)を使用します。

本装置の【ユーザー項目】で測定条件を設定・登録し、【濃度測定】で測定を実施します。

分析対象 シリカ(SiO。)

使用試薬 パックテスト シリカ(WAK-SiO₂) K-1試薬(液体)、K-2試薬(液体) ※チューブは使用しません

発色 無色 → 淡黄 → 黄

モリブデン黄法 (JIS K 0101 44.1.1 モリブデン黄吸光光度法 の発色原理を用いています) 測定原理

測定セル 専用カップ

測定範囲 SiO_2 5 ~ 50 mg/L (ppm) ※測定範囲を超えた数値は無効です。

測定条件(パラメータ)

項目名 #_任意 (例: 1_sio2c)

K(検量線の傾き) 70.28

0 b(検量線の切片)

05:30 測定時間 測定波長 440 nm 単位 mg/L

測定方法

- 1. [メイン画面]の【濃度測定】を押し、[測定項目一覧画面]から【登録した測定項目】を押します。
- 2. 【決定】を押し、[測定画面]に切り替えます。
- 3. 検水を専用カップに1.5mL(線まで)採ります。
- 4. 専用カップをセルボックスに入れ、【O調】を押します。
- 5. K-1試薬を「3滴」添加し、蓋をして2~3回振り混ぜ、同時に【測定】を押します。 (※ K-1試薬のラベルには2滴と表記されていますが、ここでは3滴を添加してください)
- 6.5分間放置し、測定時間が残り30秒になったら(「ピッ」とブザーが鳴ります)、K-2試薬を 1滴 添加し、蓋を して2~3回振り混ぜます。
- 7. カップをセルボックスに再びセットし静置します。
- 8. カウントダウン後に濃度(SiO,mg/L)が表示されます。(測定範囲外でもUNDER、OVERは表示されません。)

注意

- 1. 検水の温度は15~30℃で測定してください。
- 2. この方法ではイオン状シリカ(SiO₂2-)が測定されます。溶存およびコロイド状シリカ、全シリカを測定する 場合には、JIS K0101 44.2 あるいは44.3に従って、それぞれ前処理した後で測定してください。
- 3. 発色時の最適pHは約2です。pHが2~9の範囲を超える検水は、希水酸化ナトリウム溶液または希硫酸等 で中和してから測定してください。
- 4. 海水も測定できます。



〒145-0071 東京都大田区田園調布5-37-11 TEL:03-3721-9207 FAX:03-3721-0666